

## 一般質問通告書

令和 3 年 6 月 3 日

6 番 田 中 春 治 議 員

項 目	要 旨	答 弁
旧診療所建物について	<ul style="list-style-type: none"><li>・第4次黒松内町総合計画の前期実施計画において、令和4年度に旧診療所建物の解体撤去が掲載されているが、計画どおり実施されるのか。</li><li>・また、解体撤去後の跡地について、どのような利用を考えているのか。</li></ul>	町 長

## 一般質問通告書

令和 3 年 6 月 4 日

5 番 忠 鉢 廣 喜 議 員

項 目	要 旨	答 弁
女子野球タウン認定事業について	<ul style="list-style-type: none"><li>・近年、女子野球の競技人口が増え、本町の野球スポーツ少年団も4割が女子選手です。</li><li>・こうした背景から女子野球をシティプロモーションとして活用し、地域活性化を目指す「女子野球タウン認定事業」に手を挙げる自治体が増えているので、本町でも取組を進めてはどうか。</li></ul>	教育長

## 一般質問通告書

令和 3 年 6 月 4 日

2 番 蛭 沢 儀 弘 議 員

項 目	要 旨	答 弁
家庭菜園用電気柵の購入補助について	<ul style="list-style-type: none"><li>・食と健康への関心の高まりから家庭菜園が注目されており、町内でも多くの家庭菜園で野菜や果物が栽培されています。</li><li>・しかし、近年、キツネやタヌキ、アライグマなどにせつかく育てた作物を荒らされる被害が見られます。</li><li>・そこで、家庭菜園用の電気柵の購入に2分の1の補助制度を設けてはどうか。</li></ul>	町 長

# 一般質問通告書

令和 3 年 6 月 4 日

7 番 岩 澤 史 朗 議 員

項 目	要 旨	答 弁
並行在来線（函館本線）の存廃について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対策協議会での議論とその進捗状況について</li> <li>・ 長万部～小樽間を沿線自治体のみで存続するのは無理。道は早期決着のため全線維持断念を誘導する手法を改め、新幹線と在来線の相乗効果を図るよう沿線自治体と協議すべきではないかと考えます。</li> <li>・ 道の3案「三セクで全線維持」「全線バス転換」「余市まで鉄道維持そのほかバス転換」が提起されたが、バスは細切れで運転手問題などから展望がない。新幹線は地域住民の足にはならない。本町の人口減に更に拍車がかかる。町長はどのように捉えているのか。</li> </ul>	町 長